

社会資本整備審議会 道路分科会 関東地方小委員会 (平成27年度第1回)議事概要

1. 日 時 平成28年3月2日(水) 17:00～19:00

2. 場 所 九段第3合同庁舎 15階 会議室

3. 出席者

[委員長]

石田 東生 (筑波大学システム情報系社会工学域教授)

[委員]

石渡 恒夫 (社団法人 神奈川経済同友会代表幹事)

小濱 哲 (横浜商科大学貿易・観光学科教授)

中村 文彦 (横浜国立大学理事・副学長・教授)

[関東地方整備局]

道路部長 村山 一弥

道路企画官 鹿角 豊

大宮国道事務所長 真田 晃宏

甲府河川国道事務所長 田中 克直

4. 議 事

(1) 挨拶

・ 関東地方整備局 道路部長

(2) 審議

平成28年度新規事業候補箇所の新規事業採択時評価

・ 新規事業候補箇所の選定の考え方

・ 新規事業候補箇所説明資料

国道17号 新大宮上尾道路(与野～上尾南)

国道20号 新山梨環状道路(広瀬～桜井)

<委員からの主な意見等>

■ 一般国道17号 新大宮上尾道路(与野～上尾南)

・ 新規事業化について了承。

・ 当該区間には、植樹帯などが充実しており、より地域や環境に配慮した構造となっていることも、事業の進捗を図る中で、一般の方へ分かり易く説明すべき。

■ 一般国道20号 新山梨環状道路(広瀬～桜井)

・ 新規事業化について了承。

・ リニア新駅から観光地へ寄与するとなっているが、現在の甲府駅周辺の渋滞緩和の効果もあり、甲府駅からの観光も寄与するのではないか。

- ・新山梨環状道路の幅員構成は歩道等がないため、歩行者や自転車等に配慮した国道140号現道の活用も検討すべき。
- ・峡東地域の観光振興のみではなく、雁坂トンネルを抜けたその先の埼玉県側の秩父地域にも寄与するのではないか。

以 上